

【工事新聞】

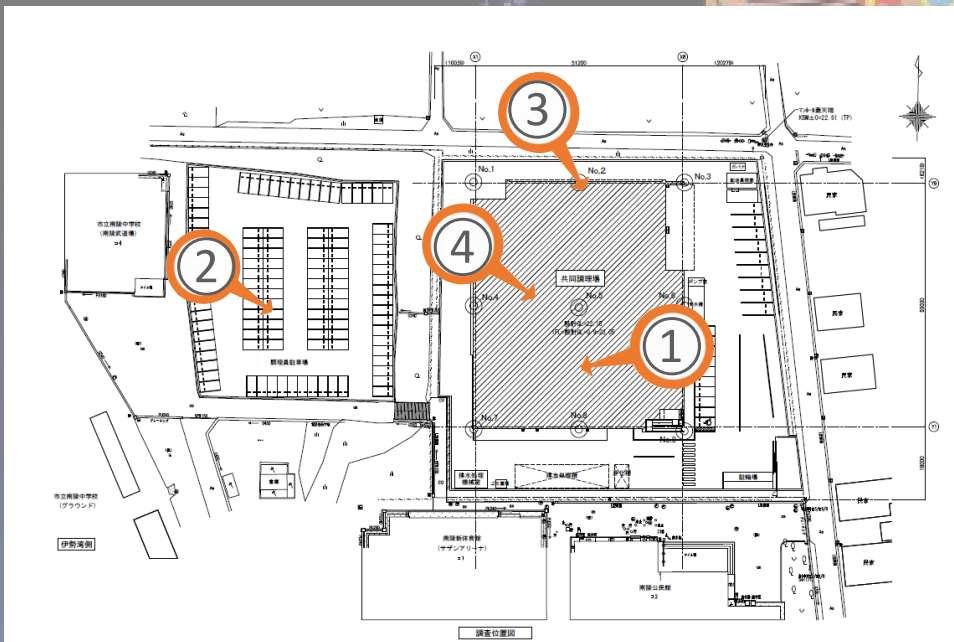


12月度定点写真



12月の工事内容を紹介します。本体の共同調理場棟の1F.2F床、立上り壁のコンクリート打設工事及び、屋根工事、組積工事、調理員駐車場外構工事の施工を行っています。
スラブの打設がすべて終了し床ができ上がりました。そして立上り壁の上にALCという軽量骨材コンクリートパネルを貼り組積工事を開始しました。先月に引き続き屋根工事を継続中で、年明けには折版屋根工事も始まります。また、金属・内装工事の軽量鉄骨工事、ボード貼り、また電気設備工事も本格的に着手し、いよいよ内外装工事が始まります！

12月の現場作業内容



① スラブ配筋立会い検査



② 外構工事（路盤作成状況）



③ 組積工事（ALC建込み状況）



ALCパネルは珪石、セメント、生石灰、発泡剤のアルミ粉末を主原料とした、軽量気泡コンクリート建材です。軽さと強度、断熱性をあわせ持っています

④ 屋根工事（防水シート張り）



デッキプレートの上に断熱ボード、ハイタフシートを貼り防水仕様の屋根となります。

◎ 工事期間中はご迷惑をお掛けしますが、ご協力宜しくお願い致します。◎